

第5次十和田市子ども読書活動推進計画（案）

計画期間：令和8年度～令和12年度（5年間）

十和田市の課題

第4次計画を踏まえ、次の4つが本市の課題として挙げられます。

- （1）不読率の改善（不読率…読書・読み聞かせ習慣がない子どもの割合）
- （2）乳幼児からの家庭での読み聞かせ機会の充実
- （3）市民図書館の機能の強化と学校との連携・協力
- （4）学校図書館の一層の整備と充実

基本方針

社会全体で子どもの読書活動を推進するべく、以下の基本的な方針を定めます。

- 1 子どもが読書に親しむ機会の提供と充実
- 2 子どもの読書活動を進めるための連携・普及・啓発
- 3 子どもが主体的に読書に親しむための環境等の整備・充実

推進方策

家庭・地域（市民図書館）・乳幼児施設や学校等の3分野における読書活動の推進を目指し、次のとおり取組と目標を掲げます。

家庭	地域（市民図書館）	乳幼児施設や学校等
取組 読み聞かせ機会増加 ●読み聞かせの重要性の普及 ●本を手にとれる機会を提供 ●ボランティアの読み聞かせ	取組 市民図書館の 利便性・通いやすさ ●読書イベントの実行 ●蔵書の質・量の向上 ●学校等との連携 New	取組 読書意識の向上 ●朝読書・読書コンクール開催 ●学校図書館の充実 ●図書館等との連携 New
目標 父母の 読み聞かせ習慣化 家庭での読み聞かせ実施の割合 R7現在 R11目標 1歳児 父 52.0% ▶ 55.0% 母 75.3% ▶ 80.0% 3歳児 父 41.8% ▶ 45.0% 母 70.4% ▶ 75.0%	目標 図書館蔵書の充実 R7現在 R11目標 児童1人 当たりの 児童書数 13.6冊 ▶ 14.0冊 児童書の利用冊数 61,421冊 ▶ 63,000冊 子どもの利用者数増加 R7現在 R11目標 12歳以下 利用者 延べ人数 7,658人 ▶ 8,000人 15歳以下人口当たりの実利用者比率 15.2% ▶ 20.0%	目標 学校図書館の充実 図書標準 R7現在 R11目標 小学校 117.5% ▶ 100.0% 中学校 112.8% ▶ 100.0% データベース化 R7現在 R11目標 小学校 69.2% ▶ 70.0% 中学校 66.7% ▶ 70.0% 図書館・ボランティア連携 図書館 R7現在 R11目標 小学校 46.2% ▶ 60.0% 中学校 22.2% ▶ 30.0% ボランティア R7現在 R11目標 小学校 92.3% ▶ 100.0% 中学校 11.1% ▶ 35.0%

